

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

【為替】

2021年の予算ガイドライン法(LDO)の下院投票にて、ロドリゴ・マイア下院議長が「提出された内容は歳出拡大を示すもの」と発言したことで財政先行き懸念が拡大し、一時5.14レアル台までレアル安が進行。しかし、米国FOMCではFF金利誘導目標レンジを0-0.25%、債券購入額の下限を1,200億ドル/月と据え置きを決定。一部期待されていた購入債券の平均残存期間延長は見送られたものの、2023年まで政策金利が維持される見通しが示唆されたことに加え、パウエルFRB議長が「資産買入縮小の前に余裕をもって指針を示す」と発言したことで安心感を取り戻し、5.08レアル台まで戻す展開となった。

【株式】

米国の11月小売売上高が市場予想比弱い結果となったことに加え、ロドリゴ・マイア下院議長の上記発言に伴う財政先行き懸念拡大から、ボブスパ指数は115,000ポイント台半ばまで下落。しかし米国の追加財政協議進展期待継続に加え、FOMCにて2023年迄政策金利が維持されることが示唆されたことを好感した買い戻しから、一時118,000ポイント台まで上昇した。

【その他】

- ・米国11月小売売上高(前月比): ▲1.1%(市場予想: ▲0.3%、前月: ▲0.1%)
- ・パウエルFRB議長: 雇用とインフレに一段と顕著な進展が見られるまで、大規模な金融緩和を通じた経済支援を継続

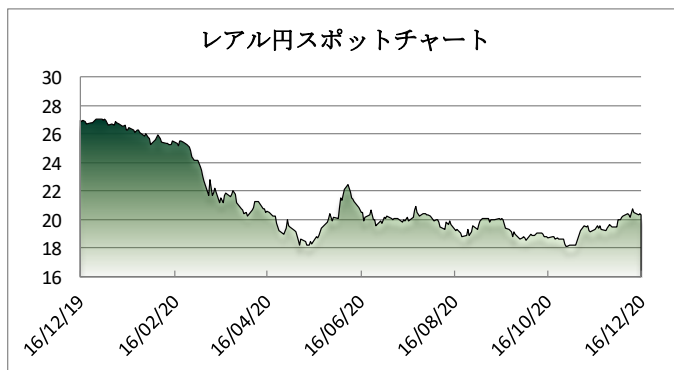
【COVID-19 感染者総数(12/16時点)】

ブラジル全体: 7,040,608人(前日比+70,574人)、サンパウロ州: 1,341,428人(保健省のシステム障害につき、12/15時点の感染者数)

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月15日	12月16日	12月16日		(年初来) 高値	(年初来) 安値
					前日比	1ヶ月前比		
レアル	対ドル	BRL	5.0829	5.0860	-0.06%	6.91%	4.0044	5.9714
	対円	JPY	20.39	20.34	0.24%	-6.17%	27.69	17.90
	対ユーロ	BRL	6.1814	6.1973	-0.26%	4.12%	4.4801	6.7869
円	対ドル	JPY	103.67	103.47	0.19%	1.11%	101.19	112.23
	対ユーロ	JPY	125.99	126.24	-0.20%	-1.93%	114.43	127.08
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	116,149	117,857	1.47%	12.54%	119,593	61,691
CDS Brazil 5yrs		bps	149.81	149.70	0.07%	17.65%	398.86	91.65
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	7.23	7.28	0.80%	-5.94%	9.53	6.02
DI Future Jan21 (金利先物)		%	1.904	1.904	0.00%	-1.14%	5.20	1.85
3 Months US Dollar Libor		%	0.22875	0.23638	3.34%	6.48%	1.9084	0.2049
CRB Index (国際商品指数)		Index	163.02	163.86	0.51%	7.90%	187.87	101.48

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。